

WEBサイト『酪農家情報ネットワーク』の紹介

本会はインターネット上で、酪農家及び酪農関係者の情報交流の場として会員制サイト『酪農家情報ネットワーク』を運営しています。

ご登録いただくと、酪農業界の最新ニュースを掲載したメールマガジン「酪農家情報ネットワークニュース」が10日ごとに配信されるほか、「中酪情報」やメールマガジンのバックナンバー、生乳需給情報・各種統計資料や調査報告書等のデータの閲覧・ダウンロードが可能となります。

今後、メールマガジンにおいては、現在行っているニュース配信に加え、生乳需給情報の配信強化やWEBサイト掲載データ（「平成23年度以降の生乳計画生産対策」の決定内容等）の更新情報提供等の実施を予定しておりますので、多数の酪農関係者の方のご登録をお待ちしています。

『酪農家情報ネットワーク』ホームページ <http://dairy.co.jp/infonet/>

さまざまなデータが活用できます

- 本会理事会等の会議資料・決定内容報告（「生乳計画生産対策」等）
- 生乳需給情報・酪農関係統計資料
- 調査報告書（「酪農全国基礎調査」等）
- 中酪情報・メールマガジンのバックナンバー
- 素材集（写真・イラスト等）

情報収集・意見交換に役立ちます

- メールマガジンの配信（毎月10日、20日、30日発行）
- 会員情報（職種・酪農経営特性等）の検索による会員とのメール交換
- 掲示板での意見交換

☆メールマガジン内容紹介（バックナンバー例）

10日毎に、下記のような酪農業界最新ニュースを掲載したメールマガジンを配信しています。

<p>酪農家情報ネットワークニュース 第358号 2010年10月10日、20日、30日定期発行 http://www.dairy.co.jp/infonet/</p> <p>酪農家情報ネットワークニュース（第358号）をおこのニュースへのご意見・ご批判、さらにはニュー スなど宜しくお願ひします。</p> <p>★ 今号のもくじ</p> <p>1. 酪農トピックス</p> <p>(1) 加工補給金制度改善で経営安定図る・倉重課長 (2) 口蹄疫復興基金、1,000億円規模で創設へ (3) 10月の道外移出、1割増の4万トン台の可能性 (4) 飲用牛乳等の道外移出、2ヵ月連続で増加 (5) 中酪、10月8日からTBSテレビ「ミルクチヤ</p> <p>2. 事務局からのお知らせとお願ひ</p> <p>(1) 生産現場で役立ちそうな情報の提供を心がけて ご要望等ありましたら、お教えください。 (2) 個人データに修正のある方はお知らせください E-mail: jdc@dairy.co.jp</p>	<p>酪農家情報ネットワークニュース第359号2010年10月10日、20日、30日定期発行 http://www.dairy.co.jp/infonet/</p> <p>酪農家情報ネットワークニュース（第359号）をおこのニュースへのご意見・ご批判、さらにはニュー スなど宜しくお願ひします。</p> <p>★ 今号のもくじ</p> <p>1. 酪農トピックス</p> <p>(1) 上期の受託乳量、全指定団体で前年実績割れ (2) 日・米・加のT P P参加は困難・鈴木教授 (3) 記録的猛暑で北海道の乳牛に受胎遅れ顕在化 (4) 口蹄疫再建農家、20日の鋼路市場から導入 (5) MILK JAPAN・全国8ヵ所でスタート</p> <p>2. 事務局からのお知らせとお願ひ</p> <p>(1) 生産現場で役立ちそうな情報の提供を心がけて ご要望等ありましたら、お教えください。 (2) 個人データに修正のある方はお知らせください E-mail: jdc@dairy.co.jp</p>	<p>酪農家情報ネットワークニュース 第360号 2010年10月10日、20日、30日定期発行 http://www.dairy.co.jp/infonet/</p> <p>酪農家情報ネットワークニュース（第360号）をお願ひ このニュースへのご意見・ご批判、さらにはニュー スなど宜しくお願ひします。</p> <p>★ 今号のもくじ</p> <p>1. 酪農トピックス</p> <p>(1) 関税撤廃で都府県の生乳生産は壊滅・農水省 (2) 与党議員がT P Pに慎重な対応を求める集会 (3) 十勝市場の初妊牛、50万円弱を維持 (4) 道産初妊牛、宮崎復興特需も落ち着いた取引 (5) 9月末乳製品在庫、バターは5ヵ月分切</p> <p>2. 事務局からのお知らせとお願ひ</p> <p>(1) 生産現場で役立ちそうな情報の提供を心がけて ご要望等ありましたら、お教えください。 (2) 個人データに修正のある方はお知らせください E-mail: jdc@dairy.co.jp</p>	<p>酪農家情報ネットワークニュース 第361号 2010年11月10日</p> <p>1. 酪農トピックス</p> <p>(1) 政府がT P Pなど経済連携方針を閣議決定 (2) 21年の酪農家平均所得は768万円、83%増 (3) 乳製品の国際需給、今後も不安定・野村部長 (4) 暑熱による乳牛死傷数は2,405頭・農水省 (5) 根室乳牛市場の初妊牛、49万円台</p> <p>■ 政府がT P Pなど経済連携方針を閣議決定</p> <p>政府は11月9日、T P P（環太平洋連携協定）について「関係国との協議を開始することなどを盛り込んだ包括的経済連携に関する基本方針を閣議決定した。基本方針では、首相を議長とする農業構造改革本部（仮称）を設置、23年6月をめどに農業改革の基本方針を決め、同10月をめどに行動計画を策定することも明記した。鹿野道彦農水大臣は閣議後の会見で、農業構造改革本部について「農業改革をどうするか省を挙げて取り組む。農家の不安感払拭を意識しながら作ることが大事だ」と述べた。T P Pの参加判断については「国民にT P Pがどういふものか情報が流されていない。国会でも具体的な議論をしなければならぬ」と、国家的な見地での総合的な議論が必要との認識を示した。</p>
---	--	--	---